

ベントキャップ形換気扇 BF-100 取扱説明書

安全上のご注意 (お客様保管用) 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

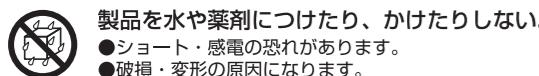


この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

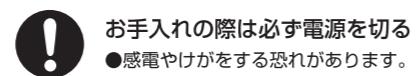
絵表示の例

	△ 記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

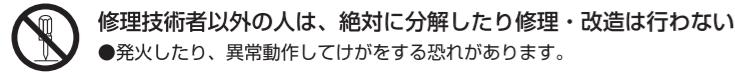
△ 警 告



製品を水や薬剤につけたり、かけたりしない。
●ショート・感電の恐れがあります。
●破損・変形の原因になります。

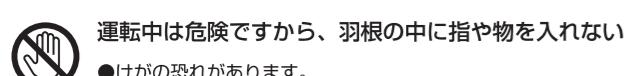


お手入れの際は必ず電源を切る
●感電やけがをする恐れがあります。

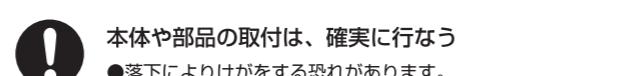


修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない
●発火したり、異常動作だけがをする恐れがあります。

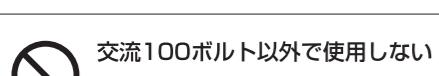
△ 注 意



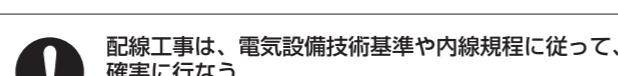
運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない
●けがの恐れがあります。



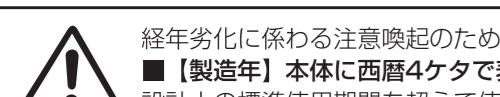
本体や部品の取付は、確実に行なう
●落下によりけがをする恐れがあります。



交流100ボルト以外で使用しない
●火災・感電の原因となります。



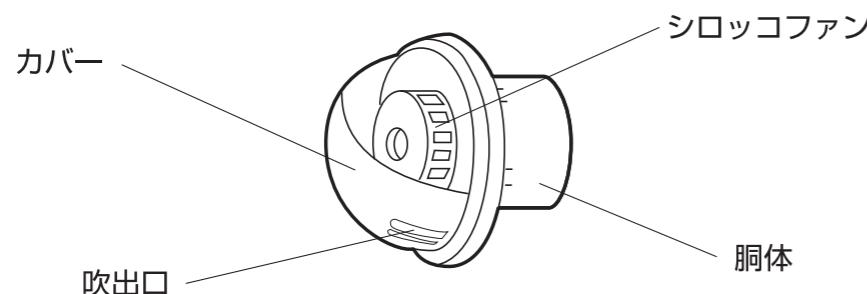
配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、
確実に行なう
●誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。



経年劣化に係わる注意喚起のため下の内容の表示を本体の銘板付近にしています。
■【製造年】本体に西暦4ケタで表示しております。 ■【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■本体各部の名称

BF-100



■アフターサービス

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、6年です。
●この期間は通商産業省の指導によるものです。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買上げの販売店に、お問い合わせください。

修理を依頼されるときは

- 保証期間中の修理については、販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは、品名及びお買上げ時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 一般家庭以外（例えば業務用など）に使われたときの故障は保証期間内でも原則として有料修理になります。

保証書について

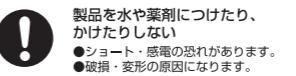
- この製品には「保証書」がついています。
- 保証書はお買上げの販売店でお渡しますので、記入内容をご確認のうえ、大切に保存してください。
- 保証書にお買上げ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効になりません。もし、記入がないときは、すぐにお買上げの販売店にお申出ください。
- 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内にお買上げの販売店が無料修理いたします。

■お手入れのしかた

△ 警 告



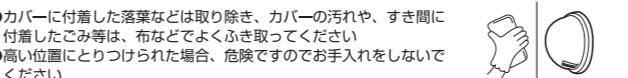
お手入れの際は必ず電源を切る
●感電やけがをする恐れがあります。



製品を水や薬剤につけたり、かけたりしない
●ショート・感電の恐れがあります。
●破損・変形の原因になります。

ご注意

- お手入れの際、取り外したり分解しないでください。故障の原因になります。
- 板金部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをしないよう必ず手袋を着用してください。
- モーターなどの電気部品に水をかけないでください。故障や感電の恐れがあります。
- シンナー・灯油・みがき粉・アルカリ性洗剤などを使用しないでください。
- 化学そうきをご使用の際はその注意書きに従ってください。
- 60°C以上の熱湯は使用しないでください。



- カバーに付着した落葉などは取り除き、カバーの汚れや、すき間に付着したごみ等は、布などでよくふき取ってください
- 高い位置にとりつけられた場合、危険ですのでお手入れをしないでください。

■故障かなと思ったら

次の点をもう一度お調べください

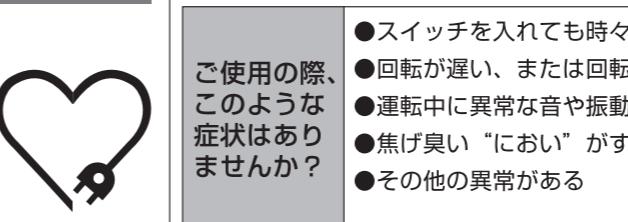
1. 停電もしくは、ブレーカーが落ちていませんか？
2. タイマー電源コードが、コンセントからはずれていませんか？
3. タイマーは、正しく設定されていますか？
 - 現在時刻を確認してください。
 - タイマーの設定時刻を確認してください。
4. タイマー運転時間内ですか？
 - タイマーの設定時刻を確認してください。
 - タイマー運転時間外であればタイマーのモードを連続運転にしてファン運転を確認してください。確認後再びモードをタイマーに切り替えてください。
5. タイマーモードが停止になっていますか？
 - 停止になつていれば連続運転に切り替えファン運転を確認してください。
 - 確認後モードをタイマーに切り替えてください。
6. ファン吹き出し口または吸い込み口に物がつまっていますか？
 - つまっていたら、一度電源を切って取り除き、再度運転させてください。

タイマーの取扱いは、保護カバー裏面の操作説明シール、またはタイマー添付の取扱説明書をご参照ください

■仕様

形 名	BF-100
電 源	100V 50/60Hz
消費電力(W)	20/18
風 量(m³/h)	61/65
質 量(kg)	1.3

愛情点検



長年ご使用の換気扇の点検を

- スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある
- 回転が遅い、または回転が不規則である
- 運転中に異常な音や振動がする
- 焦げ臭い“におい”がする
- その他の異常がある

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、コンセントを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

■お客様へ…お買いあげ日、販売店名を記入されると、修理のときに便利です。

お買いあげ日	年	月	日
販 売 店 名			
TEL. ()	—		

製造元 セイホープロダクツ株式会社

機器事業部 ●〒818-8691 福岡県筑紫野市永岡1021-2 西邦ビル

BF100-1708-5

ベントキャップ形換気扇 BF-100 施工説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

△ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意事項（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

△ 警 告

製品を水や薬剤につけたり、かけたりしない。
●ショート・感電の恐れがあります。
●破損・変形の原因になります。

！ お手入れの際は必ず電源を切る
●感電やけがをする恐れがあります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない
●発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。

△ 注 意

運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない
●けがの恐れがあります。

！ 本体や部品の取付は、確実に行なう
●落下によりけがをする恐れがあります。

交流100ボルト以外で使用しない
●火災・感電の原因となります。

！ 配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、
確実に行なう
●誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

経年劣化に係わる注意喚起のため下の内容の表示を本体の銘板付近にしています。
■【製造年】本体に西暦4ケタで表示しております。 ■【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

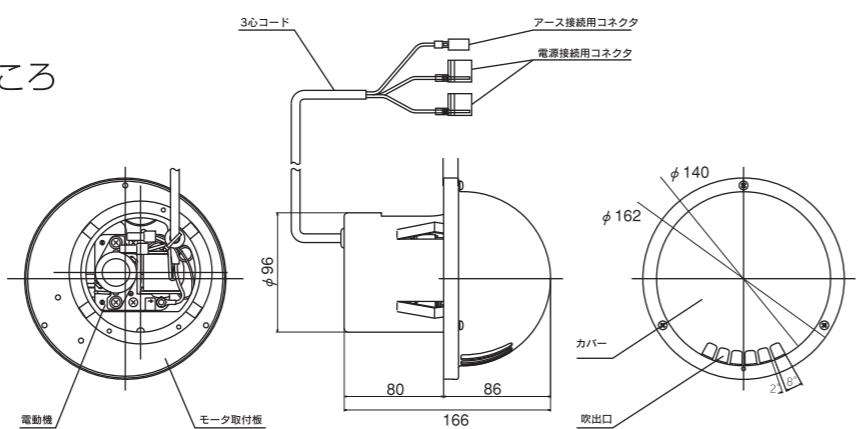
■下記のような場所には取り付けないでください。

1. 水に浸るようなところ
2. 温度が常時 40°C 以上になるところ

■電気工事は電気設備技術基準に基づいて行ってください。

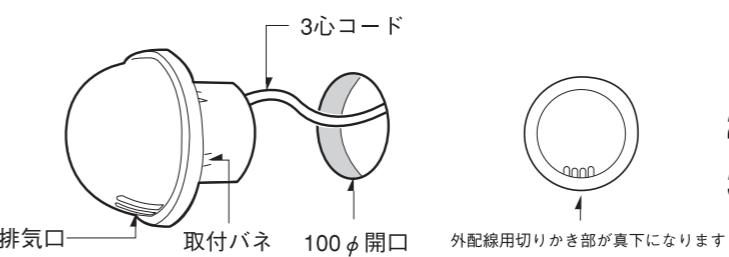
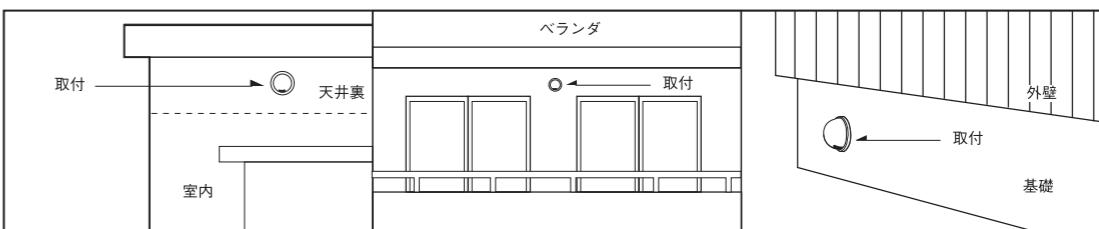
■取付工事および電気工事は必ず専門工事店にご依頼ください。

■給気口を必ず設けてください。



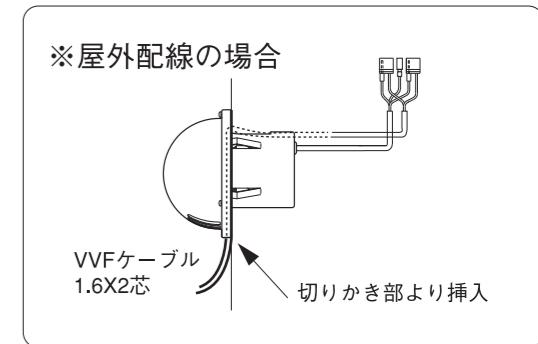
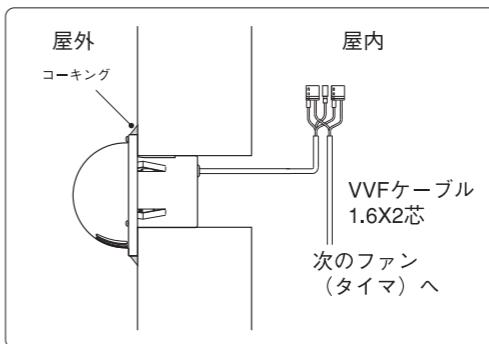
取付・配線・結線

■本体取付場所

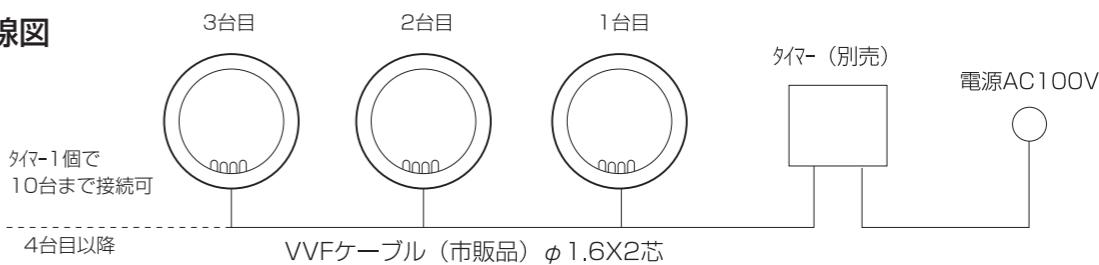


1. 本体取付穴 (100φ) を開口する。
2. 本体と壁の隙間がなくなるまで押し込む。
3. 本体周囲にしっかりとコーキングする。

■本体取付

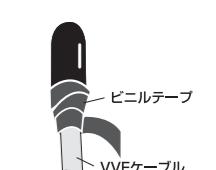
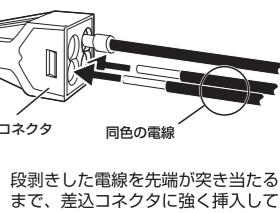
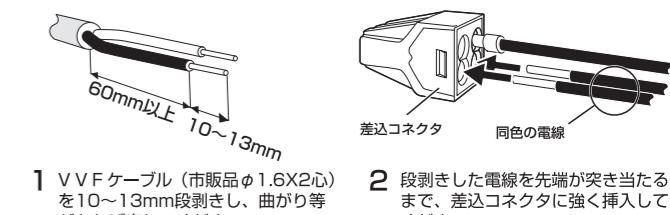
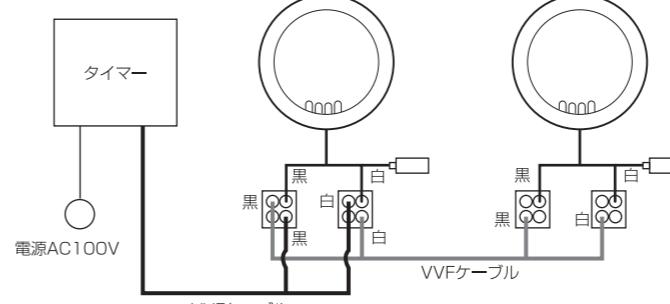


■全体配線図



■結線方法

※差し込むコネクター穴は任意で構いません。



※床下に取り付ける場合、アース工事が必要です。（オプション部材アース棒が別途必要）

●タイマーの設定方法・取付等についてはタイマーの取扱説明書をお読みください。